

Message-ID: <001401c1b9ae\$9c681740\$3301a8c0@jcn9000.co.jp>  
From: "sugiyama" <sugiyama@jcn9000.co.jp>  
To: <cryptrec-comment@ipa.go.jp>  
Subject: コメント送付の件0220  
Date: Wed, 20 Feb 2002 10:33:31 +0900

CRYPTREC事務局 御中

お世話になっております。  
ジェーシーエヌ株式会社の代表取締役をしております、  
杉山彰と申します。  
弊社応募暗号の評価「レポート」について  
再度、コメントさせて  
いただきたくメールいたしました。

先に（2002年1月29日付）、  
お送りしたコメントに対してのご確認を頂いておりません。  
弊社としては、特に、下記のコメントについてのご  
確認を頂きたい、と願っております。

<評価委員の皆様のコメント(抜粋)について>

1. 評価者1の評価、コメント(抜粋)について。  
コメント(抜粋)中の第3項目において、  
“ どのような改良を加えたところで安全な鍵生成などに用いる  
乱数発生は期待できない ”  
とコメントされている箇所について、  
その根拠を明示していただけるものなら、  
明示していただきたい。
2. 評価者3のコメント(抜粋)について。  
コメント(抜粋)中の第1項目において、  
“ また、認知システムとしてみても、説明が不十分である上に  
安全性にも問題があるように思える ”  
とコメントされている箇所について、  
その根拠を明示していただけるものなら、  
明示していただきたい。
3. ランプセッションにて、私宛にご質問された、  
下山さんの「認証システムとして評価するレベルに  
さえ至っていない」  
とコメントされた箇所について、  
その根拠を明示していただけるものなら、  
明示していただきたい。

もちろん、上記のコメントに関して、  
評価委員の皆様におかれましては、多大な時間と  
労力を費やしての評価作業であったことは  
十分に認識しております。  
ただ、TAO TIME認知アルゴリズムを実装した  
弊社のアクセス制御システムは、  
既に製品として市場に出回り実稼働しております。  
従って、委員の皆様から戴いたご指摘部分を真摯にうけとめ、  
システムのバージョンアップに努めて  
参る所存でございます。

今回コメントについての、  
ご確認、及び、弊社からのお願い事項を  
お聞き届けいただけることを、切にお願い申し上げます。

-----  
CEO  
Akira Sugiyama  
sugiyama@jcn9000.co.jp  
J C N Co;Ltd  
www.jcn9000.co.jp  
Mitsuri bldg 3F 2-12-6 Koujimachi  
Chiyoda-ku Tokyo JAPAN  
TEL : 03-3262-1805  
FAX : 03-3262-1803  
-----